



「個性」と「感謝」を大切に

校長 疋田 敦士

小学部3名、中学部6名、高等部8名の卒業生の皆さん。ご卒業おめでとうございます。

コロナ禍2年目となったこの1年間を振り返ると、「できる工夫」をして取り組んだ運動会やすなやま祭など様々な場面で、各学部のリーダーとしての自覚をもち、その責任をしっかりと果たしてくれました。下の学年のお手本となる立派な姿に、いつも感心させられました。

卒業という門出に当たり、未来へと力強く踏み出す皆さんへ、大切にしてほしい二つの言葉を贈ります。

一つ目は「個性」です。自分のことを振り返ると、きっと、好きなところもあれば、ここはなおした方がいいなどと思うところもあるでしょう。その両方が、一人一人の個性なのです。もちろん、自分の好きな部分は大いに伸ばし、なおした方がいいなどと思うところは、努力していってください。両方の自分を受け入れ、自分らしく生きることで、自分に自信をもち、様々な事にチャレンジすることができます。そして、自分を大切にすると同時に、友達を認め、受け入れることも忘れないでください。皆さんは、一人一人が大切なかけがえのない存在なのです。

二つ目は「感謝」です。皆さんはこれまで、家族、地域の人、先生方、友達など、多くの人たちと関わってきました。人との関わりの中で喜んだり、怒ったり、悲しんだり、楽しんだりを繰り返し、様々な感情が生まれ、心も体も大きく成長することができたのです。そんな自分を成長させてくれた方へ「おかげさま」の気持ちをもってほしいのです。「誰かのせいで」と人を責めたり、非難したりするのではなく、今関わった人の「おかげで」、今この瞬間も私は成長することができたのだと考えてください。感謝の気持ちをもつことは、相手を敬うことであり、自分自身を大切にすることにつながります。

卒業生の皆さんが、自分らしさを大切に、周りの人たちそして自分自身へも感謝の気持ちを忘れずに、これからも大いに活躍してくれることを期待しています。

保護者の皆様、ご家族の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。また、これまでの当校教育活動へのご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。お子様が、優しくたくましく成長することができたのは、深い愛情をそそぎ大切に育ててこられたことに他なりません。これからも、お一人お一人が健やかで充実した生活を送ることができるよう、お子様の成長を見守ってくださるようお願いいたします。



1年間を振り返って～各学部主事から～

「飛べ！大空へ！」

「With コロナ」真っ只中の今年度、制限せざるを得なかった行事も多々ありましたが、この状況下だからこそその成長がありました。密を避けるために時間を区切った入れ替え制の活動では、互いに譲り合う姿が自然と定着しました。また、運動会などの行事が学部単位での実施となり、6年生を中心としてチームで結束し、学級というユニットを越えた様々なかかわりが生まれました。そして、6年生が作成した新しい児童会旗を、在校生が確かに引き継ぎました。

明るく楽しく元気に過ごし、着実に力を付けた頼もしい18人は、翼をはたかかせて新しい一歩を踏み出します。小学部のみんなが大好きなYOASOBIの「ツバメ」のように、『夢中で風切り翔て』飛べ！大空へ！18人の健やかな成長と、更なる活躍を応援しています。

保護者の皆様、子供たちの成長を実感しながら、共に喜び合うことができた1年間に感謝申し上げます。ありがとうございました。

小学部主事 片岡 真弥



「自分らしく」

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、様々な制限がある中での日々の学習活動や行事となりました。しかし、そんな中でも中学部の生徒たちは、1人1人が何事にも自分らしく、そして前向きに取り組み、輝く姿をたくさん見せてくれました。

学部みんなで取り組んだ「中学部スポーツフェスティバルを楽しもう！」の生活単元学習、買い物や調理、携帯電話や路線バスについて学んだ社会生活などの日々の学習活動、修学旅行や校外宿泊学習などの行事を通して様々なことを学び、一人一人が成長できた素晴らしい1年になりました。

3年生はこの1年間、中学部のリーダーとして1・2年生にお手本を示し、中学部を盛り上げ引っ張ってってくれました。高等部でも自分らしく活躍してください。これからも応援しています。1・2年生のみなさんこれからは先輩として自分らしさを大切にしながら友達と協力し、力強く中学部を引っ張ってってください。期待しています。

保護者の皆様、1年間中学部の取組にご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

中学部主事 中川 陽介



「NO LIMIT！」

今年度の高等部は、「Passion（情熱）」を合い言葉に、様々な行事や学習に全力で取り組んできました。そして、「まわりの人に愛されながら社会で活躍できる人」を目指し、一生懸命考えながら学び合ってきました。コロナ禍ではありましたが、高等部一丸となって全力で楽しんだ「KTBパッションオリンピック」、社会とつながりながら「働く力」を高めた職業生活、1年間の学びと成長を伝えた「すなやま祭」でのステージ発表など、どの場面においても精一杯の情熱をもって本気で取り組んでいました。

1年生は、初めての高等部生活でしたが、先輩たちの背中を見ながら「高校生」らしい姿を目指して頑張りました。2年生は、後輩の良き手本になれるよう自分をじっくり見詰め直しました。3年生は、卒業後にしたい生活を実現するために全力で頑張り、夢をつかみ取りました。皆さんの可能性は「NO LIMIT！」です。これからも周りの人に愛されながら、自分を信じ、いろいろなことにチャレンジしてほしいと思います。

保護者の皆様、1年間、温かいご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。

高等部主事 荒木 美穂



新型コロナウイルス感染症について

今年度も、新型コロナウイルスの影響が続く中での1年間となりました。保護者の皆様には、ご家庭での健康観察・検温等にご協力いただき、大変ありがとうございました。春休み中も引き続き、手洗い・マスク・身体的距離の確保などの感染症対策を続けていただきますようお願いいたします。また、万が一、春休み中にお子さんやご家族の健康について心配な状況が発生しましたら、学校までご連絡をお願いいたします。